



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年7月31日

上場会社名 株式会社セリア 上場取引所 東
コード番号 2782 URL <https://www.seria-group.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 映治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経営企画室長 (氏名) 三宅 奈津子 TEL (0584) 89-7877
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の業績 (2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	58,115	7.9	3,967	26.1	4,001	25.0	2,671	29.3
2024年3月期第1四半期	53,848	2.6	3,145	△28.1	3,202	△27.1	2,065	△30.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	35.50	-
2024年3月期第1四半期	27.45	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	131,510	102,082	77.6	1,356.76
2024年3月期	132,705	102,038	76.9	1,356.18

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 102,082百万円 2024年3月期 102,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	35.00	-	35.00	70.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	35.00	-	35.00	70.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	113,600	6.0	6,900	11.6	6,950	11.2	4,500	10.7	59.80
通期	232,800	4.3	15,100	△0.1	15,200	△0.8	9,950	1.3	132.24

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、[添付資料] P. 6 「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	75,840,000株	2024年3月期	75,840,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	600,441株	2024年3月期	600,441株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	75,239,559株	2024年3月期1Q	75,239,602株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] P. 2 「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
3. 補足情報	7
(1) 仕入及び販売の状況	7
(2) 設備投資の状況	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間のわが国経済は、一部に弱めの動きが見られますが、緩やかに回復しました。先行きにつきましては、引き続き回復基調をたどることが期待されますが、国内経済には、物価上昇に伴う実質所得面からの下押し圧力が個人消費に一定の影響を及ぼす可能性があり、海外経済には、世界的にインフレ圧力が残存し、賃金上昇等を介したインフレの再燃が懸念されるほか、欧州・中国経済の回復の遅れや中東情勢の一段の緊迫化など、不確実性が高い状況にあると考えられます。

小売業界におきましては、円安の影響を受けた旺盛なインバウンド需要が見られますが、物価高を受け消費者の節約志向の影響が強まっているとの見方もあり、今後の消費者動向を注視する必要があると考えております。

このような状況のなか当社は、「細部まで見直す」をテーマとして、①商品仕様の見直しによる原価上昇抑制に注力、②複数出店案件が見込める企業との関係強化及び未出店地域の重点開拓、③システムを活用した社内全体の効率化追求に取り組んでおります。セルフレジにつきましては、利用率が上昇傾向にあり、順次台数追加を進めております。また、商品発注システム改良による仕入先との物流効率改善への取り組みを進めております。

出退店につきましては、採算性を精査しつつ前向きに進めた結果、当第1四半期累計期間において、出店が直営店25店舗、退店が直営店27店舗、F C店1店舗とほぼ計画どおりに進捗し、当四半期末の店舗数は、直営店1,984店、F C店36店の合計2,020店となりました。

直営既存店売上高につきましては、当第1四半期累計期間において前年同期比104.7%と、見込みを上回る進捗となりました。

主要経営指標につきましては、売上原価率は、58.8%と前年同期比横ばいとなりました。販売費及び一般管理費につきましては、既存店売上高が前年同期を上回ったことなどにより、売上高に対する比率が1.0ポイント低下したため、当第1四半期累計期間の売上高営業利益率は6.8%(前年同期5.8%)となりました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は581億15百万円(前年同期比7.9%増)、営業利益は39億67百万円(前年同期比26.1%増)、経常利益は40億1百万円(前年同期比25.0%増)、四半期純利益は26億71百万円(前年同期比29.3%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前期末比11億94百万円減少し、1,315億10百万円となりました。流動資産は、現金及び預金が減少したことなどにより16億29百万円減少しました。固定資産は、新規出店や既存店のリニューアルに伴い有形固定資産が増加したことなどにより4億34百万円増加しました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前期末比12億38百万円減少し、294億28百万円となりました。流動負債は、未払法人税等が減少したことなどにより16億76百万円減少しました。固定負債は、資産除去債務が増加したことなどにより4億38百万円増加しました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前期末比44百万円増加し、1,020億82百万円となり、自己資本比率は前期末から0.7ポイント上昇し77.6%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は概ね当初計画どおりに推移しており、2024年5月10日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,191	53,565
売掛金	5,417	5,113
有価証券	3,000	3,000
商品及び製品	22,428	23,062
前渡金	84	225
前払費用	1,144	1,197
預け金	4,535	4,010
その他	36	34
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	91,837	90,208
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	19,069	19,539
その他(純額)	4,575	4,515
有形固定資産合計	23,645	24,054
無形固定資産	220	228
投資その他の資産		
敷金及び保証金	14,022	14,048
その他	3,011	3,004
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	17,001	17,019
固定資産合計	40,867	41,302
資産合計	132,705	131,510

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,454	11,912
リース債務	633	634
未払金	1,576	891
未払費用	4,171	4,798
未払消費税等	819	1,213
未払法人税等	2,790	1,520
賞与引当金	634	285
資産除去債務	55	41
店舗閉鎖損失引当金	11	1
その他	70	243
流動負債合計	23,218	21,542
固定負債		
リース債務	1,143	1,141
退職給付引当金	386	388
役員退職慰労引当金	355	344
資産除去債務	5,500	5,949
その他	62	61
固定負債合計	7,447	7,886
負債合計	30,666	29,428
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,278	1,278
資本剰余金	1,419	1,419
利益剰余金	101,062	101,100
自己株式	△1,740	△1,740
株主資本合計	102,020	102,058
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17	24
評価・換算差額等合計	17	24
純資産合計	102,038	102,082
負債純資産合計	132,705	131,510

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	53,848	58,115
売上原価	31,674	34,174
売上総利益	22,174	23,940
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	213	223
販売手数料	15	15
荷造運搬費	606	657
役員報酬	53	48
給料及び手当	6,948	7,272
賞与引当金繰入額	252	285
役員退職慰労引当金繰入額	4	1
退職給付費用	8	5
法定福利費	550	587
地代家賃	6,432	6,760
減価償却費	1,161	1,187
リース料	15	12
修繕維持費	239	262
衛生費	157	116
通信費	59	61
租税公課	642	692
水道光熱費	915	942
旅費及び交通費	22	23
消耗品費	222	207
支払手数料	413	524
その他	91	84
販売費及び一般管理費合計	19,028	19,973
営業利益	3,145	3,967
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	1	2
受取家賃	5	5
受取保険金	0	9
受取補償金	10	0
協賛金収入	30	13
その他	24	5
営業外収益合計	74	38
営業外費用		
支払利息	2	1
固定資産除却損	3	0
店舗閉鎖損失引当金繰入額	1	1
その他	9	0
営業外費用合計	17	3
経常利益	3,202	4,001
特別損失		
減損損失	95	30
特別損失合計	95	30
税引前四半期純利益	3,107	3,971
法人税等	1,041	1,300
四半期純利益	2,065	2,671

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社は、100円ショップ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	1,161百万円	1,187百万円

3. 補足情報

(1) 仕入及び販売の状況

① 仕入実績

当第1四半期累計期間における仕入実績を商品区分別に示すと、次のとおりであります。

商品区分	仕入高(百万円)	前年同期比(%)
雑貨	34,380	104.1
菓子食品	389	101.1
その他	39	114.0
合計	34,809	104.0

(注) その他には、消耗品費への振替高等が含まれております。

② 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績を商品区分別、事業部門別及び地域別に示すと、次のとおりであります。

a. 商品区分別売上高

商品区分	売上高(百万円)	前年同期比(%)
雑貨	57,514	108.0
菓子食品	546	100.3
その他	54	103.4
合計	58,115	107.9

(注) その他には、店舗に設置した自動販売機等の手数料収入等が含まれております。

b. 事業部門別売上高

事業部門	売上高(百万円)	前年同期比(%)
直営売上高	57,434	108.2
FC売上高	467	91.6
その他	213	79.6
合計	58,115	107.9

(注) 「その他」の区分は「卸売等売上高」「海外売上高」の合計額を表示しております。

c. 地域別売上高
(直営売上高)

地域別	売上高合計		店舗異動状況(店舗数)		
	金額(百万円)	前年同期比(%)	当第1四半期会計期間末店舗数	出店数	退店数
北海道東北地方	6,197	105.6	236	2	2
関東甲信越地方	20,859	109.9	657	14	7
東海北陸地方	10,208	107.4	398	6	10
関西地方	9,932	106.9	315	1	2
中国四国地方	4,291	109.1	163	0	2
九州沖縄地方	5,946	108.4	215	2	4
合計	57,434	108.2	1,984	25	27

(FC売上高)

地域別	売上高合計		店舗異動状況(店舗数)		
	金額(百万円)	前年同期比(%)	当第1四半期会計期間末店舗数	出店数	退店数
北海道東北地方	57	96.2	5	0	0
関東甲信越地方	18	103.7	4	0	0
東海北陸地方	41	97.9	5	0	0
関西地方	8	98.6	3	0	0
中国四国地方	7	38.1	3	0	1
九州沖縄地方	332	92.4	16	0	0
合計	467	91.6	36	0	1

(注) 地域別の区分は次のとおりであります。

北海道東北地方……………北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東甲信越地方……………茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県

東海北陸地方……………富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

関西地方……………滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国四国地方……………鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州沖縄地方……………福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

(2) 設備投資の状況

当第1四半期累計期間において実施した設備投資の総額は13億5百万円であります。その主なものは、出店等に伴う建物の取得7億79百万円及び差入保証金の差入2億8百万円であります。